

## JA松任青年部

## YOUTH SITE



## 【第2回グリーンセミナー開催】

（本部農業理解促進部会）

9月7日（日）、梨狩り体験とリーフレタス定植体験を開催しました。梨狩り体験は林中地区の田村さんの梨園で実施させていただきました。梨狩り体験前にはおいしい梨の見分け方のレクチャーをしていただき、総勢約70名の参加者は青空のもと、楽しく梨狩り体験を行うことができました。

その後の定植体験では、家庭で野菜を育てる体験をしてもらえるよう、プランターにリーフレタスの種を定植し、持ち帰ってもらいました。

定植体験後には梨の試食会を行い、たくさんあった梨は一瞬でなくなりました。試食会中には梨の重量当てクイズが行われ、終始楽しい時間を過ごすことができました。

締め挨拶では、佐々木副委員長より「定植した野菜を育ててみて、農家さんの大変さや、当たり前にある野菜の大切さを感じて欲しい」と愛のある激励がありました。

今後も地元農産物のPRと地域活性化のため活動を続けてまいります。



## 【まいどさん市場にておにぎりの無料配布】

〈本部農業理解促進部会〉

9月14日(日)、第3回グリーンセミナーの稲刈り体験を行う予定でしたが、当日はあいにくの雨のため中止となりました。代わりに青年部盟友6名が集まり、まいどさん市場にておにぎりの無料配布を行いました。120個あったおにぎりですが30分程でなくなり大盛況でした。

締めのおいさつで

は、北村委員長より

楽しみにしていた参加者の事を考えると中止の決断がとて大変だったこと、雨の中集まってくれた盟友への感謝の気持ちが告げられました。

今回は残念な結果でしたが改めて青年部活動への熱い思いが実感できました。



## 「食材を届けよう」

### J A松任青年部×M&M FARM

〈本部企画部会〉

青年部が農家さんのお手伝いをして、そのお礼に食材をいただき、その食材を子ども食堂に届けるという「子ども食堂プロジェクト」という企画があります。



今回は8月10日(日)にM&M FARM様とタイアップさせていただき、ハウス内のメロン栽培後の苗と「ミニ」の片付けを行いました。当日は雨でしたがハウスの中での作業だったので終始楽しく作業が出来ました。

作業後は、みなでご飯を食べ今後の青年部について語り合いました。いろんな地区の盟友さんと触れ合うことができ有意義な時間が過ごせました。

最後にM&M FARMの宮川さんから毎年恒例のメロンをいただきました。

また、8月22日(金)に開催された子ども食堂にてM&M FARM様のメロンと前回作業協力をした黒田果樹園様の梨が食卓に並びました。子供たちは「甘くておいしい!」とたいへん喜んでいました。これからもJ A松任青年部は子供たちの笑顔のために活動していきます。



## 【さつまいも収穫】



〔西南支部宮保地区〕

9月13日（土）、宮保公民館の職員の方々、老友会、子供会、保護者のみなさんと一緒にサツマイモの収穫を行いました。前日の雨も上がり、この日は曇り空のため毎日の暑さも少し収まり、作業にはちょうどよい天候となりました。

畑に入った子供たちは、まず足元に跳ねるコオロギやバッタの多さにびっくり！「わあ、虫がいっぱい！」「つかまえた！」と大騒ぎしながらも、畝に向かってスコップや手で土を掘り進めていきました。

掘り起こすと、今年は例年以上に大きく育ったサツマイモが次々と姿を現し、「見て、すごく大きい！」「こっちもいっぱい」とれた！と歓声があがりました。子供たちの笑顔と驚きの声が畑いっぱいに広がり、みんなで一緒に喜びを分かち合うことができました。

雨上がりならではの自然の姿や、土のぬくもりを感じながらの収穫は、子供たちにとって貴重な体験となったことと思います。これからも地域のみなさんと協力し、楽しい思い出をつくれるよう活動を続けていきたいと思います。



## 地域に笑顔を！ ～石川絆再耕プロジェクト～



〔北星支部旭地区〕  
昨年同様に福増町とあさひ荘苑3丁目の間の三角地にヒマワリを植えました。天候が良かったこともあり今年も太陽に向かってすくすくと育ち咲き誇っています。車通りの多い場所に咲いており、少しでも皆様の癒やしになってくれれば良いと思います。

〔西南支部宮保地区〕

今年もたくさんさんのきれいなひまわりが咲きました。昨年と比べても大きく立派に育ち、地域に彩りを加えてくれます。宮保町の、青年部でさつまいもを栽培している畑に咲いていきますので通りかかりましたら少し立ち止まって見て行ってください。



6月に種を蒔いたヒマワリが今年もきれいな花を咲かせてくれました。今年の猛暑に負けず立派な花が咲きました。青年部が育てたヒマワリは安吉町の畑に咲いており、山島地区を照らし、地元の方々に少しでも癒やしを与えられる存在になればと思っています。

〔松南支部山島地区〕



〔西南支部石川地区〕

石川地区の夏を彩る風景といえ、青年部が育てるひまわり畑です。今年も春から準備を進め、畑を整地してから種をまき、芽が出てからは草取りから間引き、水やりなどを丁寧に続けました。



道行く人々に元気を届けることができたのではないかと感じています。青年部の一人は『手間をかけただけに、咲いた時の喜びも大きい』と話し、まるでひまわりのような笑顔を見せました。地域に根差した活動がこつした風景を生み出し、多くの人々に喜ばれることは、青年部にとって大きなやりがいになっています。

